

平成29年第12回教育委員会定例会

新 十 津 川 町 教 育 委 員 会 会 議 録

平成29年12月14日 開会

平成29年12月14日 閉会

新 十 津 川 町 教 育 委 員 会

## 平成29年第12回教育委員会定例会

平成29年12月14日（木）  
午後16時00分 開会

### ○ 議事日程

- 1 開会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 行事報告
- 4 報告事項  
報告第49号 平成29年度町内小中学校在籍児童生徒数（12月分）について  
報告第50号 いじめの状況等に関する調査結果について
- 5 その他
- 6 閉会

### ○ 出席者（5名）

久保田 純 史  
新 田 右 子  
荒 山 直 人  
近 藤 陽 介  
松 倉 寿 人

### ○ 欠席者（0名）

### ○ 職務のため出席した者の氏名

事務局長	中 畑	晃
主 幹	内 田	充
学校教育グループ長	坂 下	佳 則

### ○ 開会及び開議の宣告

### ◎久保田教育長

ただいまより、平成29年第12回教育委員会定例会を開会いたします。

### ○ 議事日程の報告

◎久保田教育長

本日の日程は、お手元に配布しております議事日程により順を追って進めて参ります。

○ 会議録署名委員の指名

◎久保田教育長

日程第2、会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員の指名につきましては、新田、荒山両委員を指名いたしますのでよろしくお願ひします。

○ 諸般の報告

◎久保田教育長

続きまして、日程第3、行事報告を議題といたします。事務局より報告願ひます。

◎中畑事務局長

行事報告につきましては、主幹の内田から報告申し上げます。

◎内田主幹

それでは、平成29年11月29日から本日12月14日までの行事をまとめておりますのでご説明申し上げます。11月29日、一般社団法人風の美術館に委託して本格的な美術に触れる機会をと小学4年生を対象の課外授業が小学校で行われ、ジオラマの作成に挑戦しました。子どもたちは講師から優しく手ほどきを受けながら楽しそうに作っておりました。12月6日から12月8日の3日間、給食センターで学校給食試食会が開催され10人の方が参加をされました。皆さん、おいしかった、などの好評を得ています。12月9日、新十津川スキー連盟主催のそっち岳スキー場安全祈願祭がそっち岳スキー場で開催され、スキー連盟の役員、体育協会役員、索道管理員、索道従業員など、スキー場運営に携わる方々が今シーズンのスキー場の安全利用を願ひました。そのあと、12月11日に救命講習会を開催しまして、無事、本日午後5時からの営業を開始する予定になってございます。なお、今シーズンの営業は、明年3月21日までとなっております。同じく12月9日、日本ハムファイターズ白村選手絵本読み聞かせが、図書館で開催され、白村選手が11月11日に発売された絵本「もりのやきゅうちーむ ふぁいたーず ほしのせかい」を子どもたちと会話しながら読み聞かせを行い、112人の参加者が熱心に聞き入っておりました。なお、読み終わりました本に白村選手がサインをして寄贈を受けております。12月12日、新十津川町仲間づくり子ども会議が高校生5人、中学生6人、小学生6人の17人で開催をされました。参加者は、いじめのない明るい学校づくりに向けた取組みについて活発な話し合いを行い、その成果を発表いたしました。12月13日、日本ハムファイターズトレーナーによる学校授業、日本ハムファイターズのパートナー協定が縁で、1軍チーフトレーナー福島芳宏さん、元日本ハムファイターズ選手村上真哉さんの2人が小中学校を訪れ、小学校1時限ずつ、中学校2時限で、小学4年生、5年生98人、小学6年生53人、中学2年生58人がトレーナーの仕事内容やストレッチ、プロの練習方法などを学びました。同じく12月13日、日本ハムファイターズトレーナーによるストレッチ講座が改

善センターで開催され、24人がトレーナーの仕事を学んだあと、自宅でできるストレッチ9項目の実践を受けました。次に資料には記載ありませんけれども、少年団活動等の結果についてご報告いたします。新十津川町子供太鼓会鼓狸が12月3日、岩見沢市で開催された第1回北海道太鼓ジュニアコンクールに出場し、鈴木太鼓店賞の特別賞を受賞いたしました。FCレディース北空知フットサルチームに所属している新十津川中学校2年生久米ひなのさん、窪田朱倫さんが11月25日から開催されました第9回全道女子ユースU-15フットサル大会に出場し、チームは見事優勝、来年1月7日から愛知県で開催される第8回全日本ユースU-15フットサル大会の出場権を得ております。次に新十津川町中央野球スポーツ少年団ホワイトベアーズに所属している熊谷陽輝君が9月に行われた日本ハムファイターズジュニアチーム最終セレクションに参加し、923人の中から見事16人のメンバーに選ばれました。熊谷君は12月27日から札幌ドームで開催されるNPB12球団ジュニアトーナメントに出場予定となっております。以上、行事報告とさせていただきます。

◎久保田教育長

行事報告の説明が終わりました。質疑はございませんか。

(「なし」という声あり)

◎久保田教育長

それでは、なしということですので、行事報告を報告済みといたします。続きまして、日程第4、報告事項を議題といたします。報告第49号平成29年度町内小中学校在籍児童生徒数(12月分)について事務局より説明願います。

◎中畑事務局長

それでは、議案書3ページをお開き願います。表を掲載させていただいておりますが、今回は小学校、中学校ともに異動がございました。よって小学校319人、中学校171人、合計490人のままとなっております。特別支援学級においても両方とも異動はございませんでした。以上、報告第49号の説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

◎久保田教育長

報告49号平成29年度町内小中学校在籍児童生徒数(12月分)についての説明が終わりました。質疑はございませんか。

(「なし」という声あり)

◎久保田教育長

それでは、以上をもちまして、報告第49号平成29年度町内小中学校在籍児童生徒数(12月分)についてを報告済みといたします。続きまして、報告第50号いじめの状況等に関する調査結果について事務局より報告願います。

◎中畑事務局長

議案書の5ページをお開き願います。11月調査の表を掲載させていただきましたので

説明させていただきます。小中合わせて490人の対象者のうち480人から回答を得た結果、4月から今日まで嫌な思いをしたことがあると回答したのは、小学校1学年から中学校第3学年までそれぞれの数字を掲載させていただいておりますが、小中合計で98人となっております。内訳としまして、小学校は85人、中学校は13人となっております。その後、学校では全ての児童生徒と面談をいたしまして確認の調査を行った結果、いずれにおいてもいじめの事実には至らないということで確認をさせていただいております。次に、いじめは許されないことだと思うとの質問に対して、そう思うと答えたのは、小中学校合わせて381人でした。率にして79.3パーセントとなっております。同じ質問を6月にも調査しておりますけれども、その6月の調査と比較しますと、0.4ポイントほど全体では減ったということになっております。6ページをご覧ください。このいじめは許されないことだと思いますかの質問に対して選択肢としてそう思う、そう思わない、分からないの選択肢3つの中から選ぶこととなっております。5年間の経年変化が分かるように作表をさせていただいております。そういった中で、いじめは許されないことだと思いますかについてそう思わない、許されるという主旨での回答につきましては、本年は過去5年間で最もいい状況でございます。前期の6月が24人、後期の11月が33人となっております。小学1年生については、後期、11月での調査しか行っていないわけですが、その5人を除いても6月より4人多い状況になっていまして、特に小学校2年生が前期、後期にわたって高い数字を示したのかなと、12人ということを示しております。こういったところを参考としながら、いじめは絶対にいけないということを徹底して教育するよう学校に指導して参りたいと考えております。以上、報告第50号いじめの状況等に関する調査結果についての説明とさせていただきます。よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。

◎久保田教育長

報告第50号平成28年度いじめの状況等に関する調査結果についての説明が終わりました。質疑はございませんか。

◎松倉委員

このいじめの調査というのは、例えば全国的にこういう形式でやりましょうというものに従ってやっているのかうちの町独自のやり方でやっているのかちょっと教えてください。

◎坂下グループ長

このいじめの調査は、全国的な調査でございまして、毎年年2回春と秋に実施をしているものでございます。アンケートの調査内容についても、各年代同様の内容で調査を実施しているものでございます。

◎松倉委員

意見というか感想ですが、アンケートというのは聞き方によっては答えがいろいろ変わってきってしまうので、全国的なことではやっているということでそれはそれでいいんですが、この結果で全て分かるわけではないと思いますので、いろいろな方法でまた子どもたちの出しているシグナルとかいろいろな情報の中で細かい対応をしていかなければいけないのかなというふうに思います。よろしくお願いします。

◎久保田教育長

ほかにございせんか。

◎近藤委員

この調査結果でいじめはだめなことなんだよ、許されないことなんだよということをもうちよつと徹底して指導していただきたいなと思います。

◎久保田教育長

ほかにございせんか。

◎新田委員

いじめは許されないことだと思ふという設問に対してそう思わないとか分からないとかっていう子が結構いますけれども、どういう気持ちでそう答えたのかという調査とかもしたらいいんじゃないかなと思ふのですが。

◎中畑事務局長

この調査方法ですけれども、児童生徒に対しては、無記名の中で回答していただいていると。無記名として実施している以上は全体的な指導はできますけれども、この回答をもって個別に指導していくというのはちょっと難しさがあると思います。学校側の見解としましても、少しずつ理解できるようにしていくように今取り組んでいただいているところです。あともう1つ心配なのは、そのアンケート調査に本当に正確に書いているかどうかです。このアンケートをうのみにしないでしっかり、子どもたちの個々の様子に注意を払っていくということで取り組んでいただいているということは聞いている状況でございます。

◎久保田教育長

あと関連して雨竜町と行っているいじめ対策委員会の内容を説明してください。

◎中畑事務局長

いじめについては、いじめ対策委員会を雨竜町と共同で設置をしております、いじめの案件が出てきた場合には、その会議の中で状況を把握してその対応を学校に、あるいは地域的に対応していくというような体制を整えております。本年度も1回開催しております、特にそのときの案件となるものはなかった状況でございました。とにかく委員の皆さんのご意見としては、案件がないことが一番だよなというところで今後もよろしく願いますということでの会議となったところでございます。

◎荒山委員

しばらくこんな問題になるような案件というのは出てきていないんでしょう。いじめで学校で問題になるような。

◎中畑事務局長

昨年度は、小学校で2件、中学校で1件、一応いじめとなる事案がございまして、その後解消はされたと報告をさせていただいています。

◎坂下グループ長

いじめ対策委員会の委員さんですけれども、委員の構成メンバーとしましては、本町、雨竜町の人権擁護委員さん、それと保護司の方々、そして札幌市にお勤めの臨床心理士の方、計5名が委員になっていただいてまして会議を実施しているところでございます。委員の任期は4年で平成27年に委嘱をしておりますので31年3月31日までの任期となっております。こちらのいじめ対策委員会ですけれども、いじめのその調査研究、対策の検討、審議という立場と、あと重大事案が発生した場合の調査を行う機関ということでもございます。昨年度、今年度、1度ずつ対策委員会を開催しておりますけれども、両町ともに重大事案が発生するような事態はございませんでしたので、本町、雨竜町のいじめに関する対策協議と実際の状況の報告ということで会議を終了しているところでございます。以上です。

◎久保田教育長

いじめ対策委員会の説明をさせていただきました。ほかに何か質疑ございませんか。

◎久保田教育長

よろしいですか。

(「はい」という声あり)

◎久保田教育長

それでは、以上をもちまして、報告第50号いじめの状況等に関する調査結果についてを報告済みといたします。続きまして、日程第5、その他を議題といたします。事務局ございますか。

◎坂下グループ長

委員さんの方々の会議等の出席の関係でございます。北海道町村教育委員会連合会の方から役員会の開催案内が来ております。荒山委員のお手元に開催要項をお渡ししておりますけれども、2月8日に札幌市で第2回役員会が開催されますので、出席よろしくお願ひします。また、例年1月の下旬に、北海道教育委員会主催の新任教育委員の研修会が実施されております。おそらく今年度も同様な時期にまた開催する運びになるかと思ひますので、改めてご案内を差し上げたいと思ひますので松倉委員、近藤委員にご案内を差し上げたいと思ひますので、別途改めてご案内をさせていただきますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。私からは以上です。

◎久保田教育長

グループ長の方から委員の皆さんにかかる行事の説明がございましたが質疑ございませんか。よろしいですか。

(「なし」という声あり)

◎久保田教育長

ほかに事務局ございませんか。

◎中畑事務局長

ございません。

◎久保田教育長

それでは、私から1点。平成29年度第4回定例議会が開会されておりました、教育関係で1点、一般質問がございましたので、質問内容と答弁について私から報告させていただきます。青田議員から小学生の英語教育の環境づくりについてということで質問がございまして、小学校での英語教育が開始されたが、学ぶ側小学生より教える側先生に様々な課題があるとの指摘されているということで3点の質問でございます。1点目、現在小学校に英語免許の所有教諭や英検取得教諭はいるのかどうか、今後の人事でこれらの人材を積極的に進める考えであるかということでございまして、外国語教育については極めて重要でありますし計画的に進めていきたいということ、聞くこと、話すことを中心に進めてきましたが読むこと、書くことも大切であるということで説明させていただいています。この中で現在、小学校には英語免許所有教諭はおりませんけれども、英検取得教諭については7人おります。今後の人材確保について積極的な要望を進めていきたいと思っておりますが、そういう人材につきましても、どこの市、町の教育委員会、また小学校においても必要としている状況でございまして、そういうことを踏まえ、現在いる小学校に勤務する教員のスキルを高め強化していくことが重要であるというふうに考えております。このことから昨年度はですね、道教委が主催するグローバル化に対応した英語教育指導力向上研修に教員を派遣しております。また今年度は、英語力アップ夏期集中セミナーに1名教員を派遣しております、英語学習の中核となる教員を育成しているところでございます。また、小学校におきましては、6月に21人の教員が参加して校内研修を実施しておりますし、9月には6年生の外国語活動を公開授業で行い、空知教育局から教育指導主事に指導いただくなどの取組も進めております。平成30年度から空知教育センターにおきまして教科としての小学校英語指導力向上講座を予定しておりますので、そういう講座にも、積極的に職員を派遣してスキルの向上に努めたいというふうに答弁したところでございます。2点目、小学校の校内の様々な場所を英語標記して、身近なものにしてはどうかということでございまして、例えば、校長室とか音楽室ですとかトイレだとかそういうところに日本語ではなくて英語もしくはカタカナで標記することで親しめるのではないかと、そのようなことも考えてはどうかということでございまして、これらの意見につきましても、参考とさせていただいて今後学校とも協議しながら、英語に親しみやすい環境づくりに努めて参りたいということで答弁をさせていただいております。また、朝や帰りの時間に英語での会話を実践するというので、おはようございますですとかさようならですとかそのようなことも英語で会話をしてはどうかということで、本町におきましては毎週月曜日の午後と火曜日に中学校のALTが小学校に訪問しております、ALTは簡単な英会話で児童と接するよう努めておりますし、今月に、中学校の英語教員が小学校に乗り入れを予定して授業を行う予定でございまして、そのような形で取り組むべく計画しているところでございます。今後におきましても、ALTや中学校の英語教諭以外の先生と英会話で接する機会を増やすことは外国語に慣れ親しむための1つの方法と言えますので、小学校段階においては親しみを持って英語と接していくことが肝要でありまして、質問であったり意見を踏まえて、平成32年度からの実施に向けて、新学習指導要領の実施に向けて取り組んでいきたいということで答弁させていただいております。やはり青田議員の方から、その英語の発音ですとか、そういう優れた方をちゃんと配置して進めていくべきだという

意見をいただいております。そのようなことも含めてですね、今後、教員のスキルも含めた中でALTの対応等また考えていきたいと思っています。そのような趣旨で答弁させていただきますので報告に代えさせていただきます。

◎久保田教育長

それでは、以上をもちまして、平成29年の第12回教育委員会定例会を終了させていただきます。

(閉会 午後4時36分)

会議の顛末を記載し、その旨相違なきことを証するためにここに署名する。

会議録署名委員 新 田 右 子

会議録署名委員 荒 山 直 人